

タイトル「2021年度スポーツ科学部(公開用_コロナ対策版)」、フォルダ「スポーツ科学部」
シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー	SSCS4607		
科目名	卒業論文		
担当教員	森長 正樹		
対象学年	4年	開講学期	通年
曜日・時限	月 5		
講義室	1407	単位区分	選必
授業形態	演習	単位数	8
科目大分類	専門		
科目中分類	専門統合		
科目小分類	専門統合・演習		
科目の位置付け (開発能力)	<p>■ D Pコード-学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連</p> <p>D P 3-G [状況把握力・判断力] 自らの置かれた状況、及び自己が帰属する集団の内外の状況を的確に把握し、適切に対応することができる。</p> <p>D P 3-H [論理的思考力・批判的思考力] 理路整然とした思考を備えつつ、偏りを排除するための内省をもって、問題・課題を合理的に解決することができる。</p> <p>D P 4-F [探究力・課題解決力] 問を設定し又は論点を特定し、それに対する答・結論・判断を合理的に導くために、論拠の収集と分析を体系的に行うとともに、オープンエンドな問題・課題に答えるための方略をデザインし、検証し実行することができる。</p> <p>D P 4-I [理解力・分析力] 文章表現、数値データを適切に扱いつつ、情報の収集と取捨選択、分析と加工を有効かつ円滑に行い、課題の解決につなげることができる。</p> <p>D P 5-J [創造的挑戦力・達成力] コンピテンスの開発を生涯にわたり継続して行うことを、自らの思考及び行動のパターンとするとともに、既存のアイデアを革新的かつ創造的に統合し、リスクをとりながら、結果に結び付けることができる。</p> <p>■ C Rコード-学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモンルーブリック (C R) との関連</p> <p>F 1 探求と論拠 (20%)</p> <p>G 1 状況把握 (15%)</p> <p>H 1 論理的思考 (30%)</p> <p>I 2 量的分析 (15%)</p> <p>I 3 情報分析 (15%)</p> <p>J 2 創造的思考 (5%)</p>		
教員の実務経験	オリンピック大会 (1992年・2000年) および国際大会に選手として出場した経験と、日本陸上競技連盟の強化コーチとして国際大会に指導者として参加した経験を生かして講義を行います。		
成績ターゲット区分	■成績ターゲット 能力開発目標ステージとの対応 3 発展期 ~ 4 定着期		
科目概要・キーワード	<p>本学科での4年間に渡る経験を基に、各学生の興味関心の高い体育スポーツに関する幅広い学問領域を踏まえながら卒業論文としてまとめることを目的とします。文献や資料を正確に調べ、指導教員や受講生と討論を重ねながら、学生自身の課題を深化させていきます。そして卒業論文提出までに定期的な報告会を設定し、1年を通して卒業論文をまとめていきます。授業形式は演習形式により行います。なお、授業を補充・代替するためオンライン授業 (オンデマンド型・ライブ配信型) を取り入れます。</p> <p>■キーワード 文献精査、研究、反省的实践</p>		
授業の趣旨	<p>■副題</p> <p>スポーツ科学に関する4年間の研究成果</p> <p>■授業の目的</p> <p>4年間で学習した内容を基に自身で研究課題を設定しこれまでの講義・演習で学んだ研究方法を用いて計画の立案から実践まで行い、研究結果に関する他者との議論内容を踏まえ、論文としてまとめることができることを目的とします。</p> <p>■授業のポイント</p> <p>これまでのゼミナールで学習した研究方法を用い、分析データを整理し戦術および戦略の課題と解決方法をまとめその成果を発表します。</p>		
総合到達目標	<p>■自身の競技における戦術および戦略を追求するための研究について、研究計画の立案、作成、実行、結果の省察までのまとめと発表をおこなうことができる。</p> <p>■他者との議論を積極的に行い、自身の研究内容を吟味し、論文に反映することができる。</p>		
成績評価方法	<p>■プレゼンテーション (20%) 適用ルーブリック F 1 H 1 I 2 I 3 J 2 (評価の観点) 自身の研究実践経過および結果を定例的 (月1回) に発表し、その内容について評価を行います。 (フィードバックの方法) 各発表後に講評を行います。</p> <p>■論文 (80%) 適用ルーブリック F 1 H 1 I 2 I 3 J 2 (評価の観点) 作成した論文の内容について評価を行います。 (フィードバックの方法) 論文提出後、個別に面談を行います。</p>		
履修条件	ゼミナール I (SSCS4605)・ゼミナール II (SSCS4606)を履修していること		
履修上の注意点			

授業内容	回	内容	回	内容
	1	①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 卒業論文の進め方や評価について説明を行い、論文作成を進めていくための過程やその方法について理解し、卒業論文作成を通して何を学ぶかについて説明する。 ③予習 (300分) ゼミナールでまとめた内容を再度確認する。シラバスを読み、授業の流れについて確認しておく。 ④復習 (300分) ガイダンスによって説明された内容について再度シラバスを確認し、自身で取り組む内容とスケジュールについて確認しておく。	16	①授業テーマ 卒業論文完成にむけて ②授業概要 前期授業内容および中間発表会を振り返り、自身で論文をまとめていく過程を整理する。 ③予習 (300分) 前期授業内容および中間発表会を振り返り、まとめていくのに必要な課題を整理しておく。 ④復習 (300分) 論文提出までの過程を今一度確認し、次週以降の活動が円滑に進むよう内容を整理する。
	2	①授業テーマ 研究計画検討① ②授業概要 テーマの選択および研究方法を検討する。 ③予習 (300分) 研究計画の準備をおこなう。 ④復習 (300分) 研究計画の問題点および修正の確認。	17	①授業テーマ 研究進捗状況の報告と議論① ②授業概要 研究内容を発表し議論をおこなう。 ③予習 (300分) 先行研究の精読、資料収集をおこなう。 ④復習 (300分) 論議した内容を基に、必要な関係論文・専門図書の精読および資料の収集、データの整理をおこなう。
	3	①授業テーマ 研究計画検討② ②授業概要 テーマの選択および研究方法を検討する。 ③予習 (300分) 研究計画の準備をおこなう。 ④復習 (300分) 研究計画の問題点および修正の確認。	18	①授業テーマ 研究進捗状況の報告と議論② ②授業概要 研究内容を発表し議論をおこなう。 ③予習 (300分) 先行研究の精読、資料収集をおこなう。 ④復習 (300分) 論議した内容を基に、必要な関係論文・専門図書の精読および資料の収集、データの整理をおこなう。
	4	①授業テーマ 研究計画書の作成① ②授業概要 研究計画書の作成作業と研究課題に対する先行研究等の整理を実施する。 ③予習 (300分) 研究計画書の作成準備のための資料整理をおこなう。 ④復習 (300分) 研究計画書の見直しをおこなう。	19	①授業テーマ 研究進捗状況の報告と議論③ ②授業概要 研究内容を発表し議論をおこなう。 ③予習 (300分) 先行研究の精読、資料収集をおこなう。 ④復習 (300分) 論議した内容を基に、必要な関係論文・専門図書の精読および資料の収集、データの整理をおこなう。
	5	①授業テーマ 研究計画書の作成② ②授業概要 研究計画書の作成作業と研究課題に対する先行研究等の整理を実施する。 ③予習 (300分) 研究計画書の作成準備のための資料整理をおこなう。 ④復習 (300分) 研究計画書の見直しをおこなう。	20	①授業テーマ 研究進捗状況の報告と議論④ ②授業概要 研究内容を発表し議論をおこなう。 ③予習 (300分) 先行研究の精読、資料収集をおこなう。 ④復習 (300分) 論議した内容を基に、必要な関係論文・専門図書の精読および資料の収集、データの整理をおこなう。
	6	①授業テーマ 研究計画書の作成③ ②授業概要 研究計画書の作成作業と、研究課題に対する先行研究から実験および調査項目の検討をおこなう。 ③予習 (300分) 研究計画書の作成準備のための資料整理と発表準備をおこなう。 ④復習 (300分) 研究計画書の見直しをおこなう。	21	①授業テーマ 研究進捗状況の報告と議論⑤ ②授業概要 研究内容を発表し議論をおこなう。 ③予習 (300分) 先行研究の精読、資料収集をおこなう。 ④復習 (300分) 論議した内容を基に、必要な関係論文・専門図書の精読および資料の収集、データの整理をおこなう。
	7	①授業テーマ 研究計画書の作成④ ②授業概要 研究計画書の作成作業と、研究課題に対する先行研究から実験および調査項目の検討をおこなう。 ③予習 (300分) 研究計画書の作成準備のための資料整理と発表準備をおこなう。 ④復習 (300分) 研究計画書の見直しをおこなう。	22	①授業テーマ 中間発表① ②授業概要 発表会に向けた研究内容の進捗状況をプレゼンテーションができるようにする。 ③予習 (300分) 発表資料の作成。 ④復習 (300分) 教員および他の受講者からの講評内容の考慮し発表資料の修正をおこなう。
	8	①授業テーマ 研究進捗状況の報告と議論① ②授業概要 研究内容を発表し議論をおこなう。 ③予習 (300分) 先行研究の精読、資料収集をおこなう。 ④復習 (300分) 研究計画書の見直しをおこなう。	23	①授業テーマ 中間発表② ②授業概要 発表会に向けた研究内容の進捗状況をプレゼンテーションができるようにする。 ③予習 (300分) 発表資料の作成。 ④復習 (300分) 教員および他の受講者からの講評内容の考慮し発表資料の修正をおこなう。
	9	①授業テーマ 研究進捗状況の報告と議論② ②授業概要 研究内容を発表し議論をおこなう。 ③予習 (300分) 先行研究の精読、資料収集をおこなう。 ④復習 (300分) 研究計画書の見直しをおこなう。	24	①授業テーマ 研究進捗状況の報告と議論⑥ ②授業概要 研究内容を発表し議論をおこなう。 ③予習 (300分) 先行研究の精読、資料収集をおこなう。 ④復習 (300分) 論議した内容を基に、必要な関係論文・専門図書の精読および資料の収集、データの整理をおこなう。
	10	①授業テーマ 研究進捗状況の報告と議論③ ②授業概要 研究内容を発表し議論をおこなう。 ③予習 (300分) 先行研究の精読、資料収集をおこなう。 ④復習 (300分) 研究計画書の見直しをおこなう。	25	①授業テーマ 研究進捗状況の報告と議論⑦ ②授業概要 研究内容を発表し議論をおこなう。 ③予習 (300分) 先行研究の精読、資料収集をおこなう。 ④復習 (300分) 論議した内容を基に、必要な関係論文・専門図書の精読および資料の収集、データの整理をおこなう。
	11	①授業テーマ 研究進捗状況の報告と議論④ ②授業概要 研究内容を発表し議論をおこなう。	26	①授業テーマ 研究進捗状況の報告と議論⑧ ②授業概要 研究内容を発表し議論をおこなう。

	<p>③予習 (300分) 先行研究の精読、資料収集をおこなう。 ④復習 (300分) 研究計画書の見直しをおこなう。</p>	<p>③予習 (300分) 先行研究の精読、資料収集をおこなう。 ④復習 (300分) 論議した内容を基に、必要な関係論文・専門図書の精読および資料の収集、データの整理をおこなう。</p>
12	<p>①授業テーマ 中間発表資料作成 ②授業概要 これまで進めてきた研究内容を中間発表で説明できるプレゼンテーション資料を作成する。 ③予習 (300分) プレゼンテーション資料を作成する。 ④復習 (300分) 検討が必要な項目について検討する。</p>	<p>①授業テーマ 発表会準備① ②授業概要 発表会に向け資料を作成し研究内容を説明できるようにする。 ③予習 (300分) 資料やデータを整理しわかりやすいプレゼンテーション資料の作成ができるようにする。 ④復習 (300分) 指摘された点を修正する。</p>
13	<p>①授業テーマ 中間発表会① ②授業概要 自身で取り組む研究の経過について発表を行う。 ③予習 (300分) これまでの発表形式での授業を参考により伝わるプレゼンテーションを目指し、繰り返し練習を行っておく。 ④復習 (300分) プレゼンテーションを振り返り、必要な修正や、課題の抽出を行っておく。</p>	<p>①授業テーマ 発表会準備② ②授業概要 発表会に向け資料を作成し研究内容を説明できるようにする。 ③予習 (300分) 資料やデータを整理しわかりやすいプレゼンテーション資料の作成ができるようにする。 ④復習 (300分) 指摘された点を修正する。</p>
14	<p>①授業テーマ 中間発表会② ②授業概要 自身で取り組む研究の経過について発表を行う。 ③予習 (300分) これまでの発表形式での授業を参考により伝わるプレゼンテーションを目指し、繰り返し練習を行っておく。 ④復習 (300分) プレゼンテーションを振り返り、必要な修正や、課題の抽出を行っておく。</p>	<p>①授業テーマ 最終発表会① ②授業概要 自身で取り組んだ研究について発表を行う。 ③予習 (300分) これまでの準備によって作成された発表内容が正しく聴衆に伝わるよう繰り返し練習を行っておく。 ④復習 (300分) 発表を振り返り今後のプレゼンテーション能力向上のため課題を抽出しておく。</p>
15	<p>①授業テーマ 中間発表会の振り返り ②授業概要 中間発表会を振り返り、自身の研究をまとめていくための討議を他者を含めて行う。 ③予習 (300分) 自身の発表内容および受け付けた質疑について確認しておく。 ④復習 (300分) 討議結果を振り返り、今後の課題や、方向性の修正などを行う。</p>	<p>①授業テーマ 最終発表会②およびまとめ ②授業概要 自身で取り組んだ研究について発表を行う。その後発表内容について講評を受ける。 ③予習 (300分) これまでの準備によって作成された発表内容が正しく聴衆に伝わるよう繰り返し練習を行っておく。 ④復習 (300分) 発表を振り返り今後のプレゼンテーション能力向上のため課題を抽出しておく。</p>
関連科目	ゼミナールⅠ (SSCS4605)、ゼミナールⅡ (SSCS4606)	
教科書	ありません。	
参考書・参考URL	ありません。	
連絡先・オフィスアワー	<p>■連絡先 開講時に告知します。 ■オフィスアワー 開講時に告知します。</p>	
研究比率		

